

高校生ものづくりコンテスト（電気工事部門）への審査員の派遣

全国工業高等学校長協会では、全国各地の工業系高等学校で取り組まれている「ものづくり」の学習効果の発表の場として、全国の高校生が一堂に会し、技術・技能を競い合う「高校生ものづくりコンテスト全国大会」を開催されています。

全国大会には近畿をはじめとする全国9ブロックで行われる大会の優勝者が出場することができ、兵庫県では、毎年7月に近畿大会への出場を目指した「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会」が行われています。

当協会では、兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼を受け、毎年のコンテスト兵庫大会に会員企業から2名の特別審査員を派遣するほか、会長や経営委員長が出席して出場する生徒さんたちを激励しています。

今年度の大会の概要は以下のとおりです。

なお、今年度は県下から9校が参加し、制限時間内に全校が完成宣言する過去にないハイレベルな競技でしたが、うち4校に施工ミスがあり無効となるなど厳しい結果となりました。

今大会で優勝された県立姫路工業高等学校の生徒さんが近畿大会へ出場されました。

〔兵庫県大会〕

開催日時	令和4年7月16日（土） 9時から16時まで
開催場所	兵庫県立龍野北高等学校
特別審査員	藤井 信行 氏（西部電気建設株式会社） 小山 修平 氏（西部電工株式会社）
立会者	小坂 哲二（会長） 藤井 洋平（理事・経営委員会委員長）



兵庫県大会・競技の様子